

宮柁二記念館だより

2021.1.29

第 53 号

発行 宮柁二記念館

TEL・FAX

025-794-3800



宮柁二講座(令和2年7月19日)・田宮朋子講師

ふるさとの歌

令和二年度は、新型コロナウイルス感染症で明け、新型コロナウイルス感染症とともに暮れようとしています。たくさんの方が感染し、亡くなられました。世界中の人々が、悲しみ、苦しみ、そして、これまで経験したことのない生活を強いられています。

宮柁二記念館も例外ではありません。三月から始まった臨時閉館は何度も延長され、六月二十日にやっと開館することができました。そして、開館に合わせて令和二年度企画展「柁二 ふるさとの歌」展をスタートしましたが、残念ながら宮柁二ご長女片柳草生さんを講演講師にお招きする予定であったオープニングセレモニーは中止せざるを得ませんでした。

さて、「柁二 ふるさとの歌」展です。

今回の企画展では、「ふるさとの歌」をキーワードに、宮柁二にかかわる資料を展示しています。「ふるさと」は、堀之内に限定するのではなく、魚沼、そして、新潟県も含めて考えました。「歌」は、短歌は言うまでもありませんが、長歌、校歌、民謡、青年団歌など、堀之内・魚沼・新潟県を詠んだ作品を紹介しています。宮柁二が作詞した魚沼市内十一校の校歌と堀之内小唄、守門村青年団国歌については、歌詞を読んでいただくだけでなく、歌も聞いていただけるようにCDを準備いたしました。

これまで宮柁二記念館を訪れる機会がなかった方々、短歌に触れる機会がなかった方々、そして、宮柁二が作詞した校歌、民謡、国歌を歌ったり、聞いたりしてこられた方々にもこの機会に記念館をお訪ねいただきたいと思います。

「柗」ふるさとの歌展

宮柗二のふるさと堀之内、そして、魚沼、さらには新潟県とかわりのある短歌や校歌などを紹介しています。

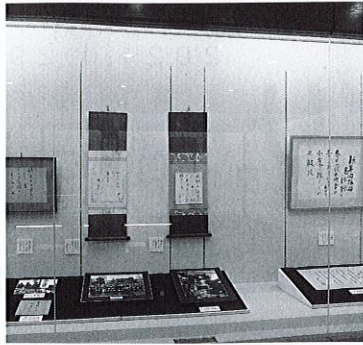
第一部の展示は、サブテーマを「ふるさとの歌」とし、以下の六つに整理して展示しました。「ふるさと堀之内」、「堀之内やな場」、「弥彦神社」、「佐渡」、「長岡中学校」、「越後三山・魚野川」。

第二部の展示は、サブテーマを「ふるさとの校歌・唄・歌」とし、「校歌」、「堀之内小唄」、「守門村青年団団歌」の三つにまとめました。順に紹介します。

第一部 「ふるさとの歌」

(一) 「ふるさと堀之内」

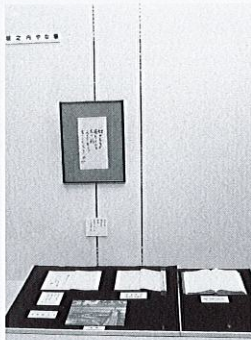
堀之内を詠んだ短歌の自筆短冊や色紙などを紹介しています。他にも、還暦を祝う会・記念館歌碑除幕式・堀之内小学校歌碑の写真や、「宮柗二ふるさとの歌写真集」、「名誉町民の証」、館報「ほりのうち(宮柗二追悼特集号)」などを展示しています。



「ふるさと堀之内」コーナー

(二) 「堀之内やな場」

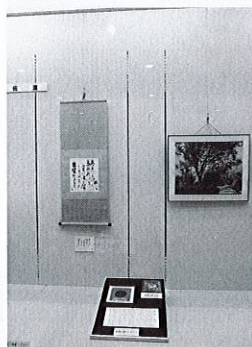
昭和三十八年五月に堀之内やな場を訪問して詠んだ短歌に関連する資料を紹介しています。短歌を発表した昭和三十九年の歌誌「短歌研究」、昭和四十七年刊行の歌集「藤棚の下の小室」、そして、昭和五十三年に堀之内やな場の当主が発行した小冊子「水のほとり」などです。



「堀之内やな場」コーナー

(三) 「弥彦神社」

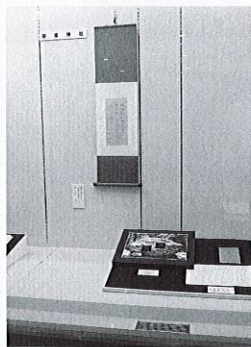
弥彦神社の歌碑に刻まれた歌「瑠璃いろに珠實をつけし木の枝の小現實を



「佐渡」コーナー

(四) 「佐渡」

「朱鷺幻想」に関連する資料を展示



「弥彦神社」コーナー

歌にせむかな」の軸や歌碑除幕式参加者に配られた資料などをご覧いただけます。



第一展示室全景

展示資料から

レコード「朱鷺幻想」



作詞宮柗二、作曲橋本力、独唱立川清登・長尾和子、合唱金沢中央公民館合唱団。企画、コスモス短歌会。昭和47年7月19日、金沢観光会館に於いて発表が行われた録音盤。

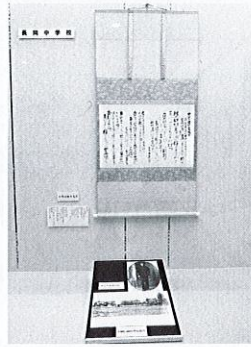
なお、コスモス短歌会創立50周年記念事業の一環として、平成14年9月28日新潟県佐渡島のトキの森公園に「朱鷺幻想歌碑」が建立され、その記念としてレコードを復刻し、CDが制作されました。CDは宮柗二記念館で入手いただけます。

しています。

平成14年、コスモス短歌会創立50周年記念事業で作成したCD「朱鷺幻想」その原盤である昭和47年録音のレコード。そして、反歌「あきらけく島山あけて空に鳴く聲こそはすれ朱鷺わたるらし」の軸などを紹介しています。

(五)「長岡中学校」

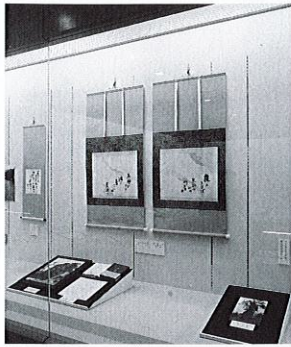
母校長岡中学校の同窓会に参加した時に詠んだ九首が書かれた軸を、中学生時代の柗二の写真や当時の校舎の写真と合わせて紹介しています。



「長岡中学校」コーナー

(六)「越後三山・魚野川」

越後三山と魚野川を詠んだ歌の軸三点、色紙二点、額一点を展示しています。併せて、越後三山や魚野川、そし



「越後三山・魚野川」コーナー

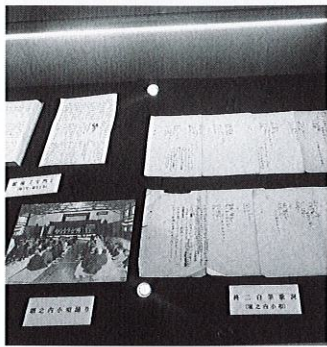
て、そこを散策する柗二の写真などをご覧いただきます。

第二部「ふるさとの校歌・唄・歌」

(一)「校歌」

柗二は、現在の魚沼市内の小・中・高等学校十一校の校歌を作詞しています。それらすべての学校の校歌の歌詞や楽譜、校歌発表会の資料などを展示しています。併せて、児童・生徒が歌う十一校の校歌をお聞きいただけます。十一校のうち五校は、統合などで既に存在しません。現在も存在する学校は、それぞれの学校の児童や生徒が歌っています。そして、既に閉校となった学校については、魚沼市立湯之谷中学校音楽部（合唱部）の生徒に歌ってもらいました。

昭和五十年十二月に堀之内中学校校歌発表会が行われました。その会に招かれた作詞者宮柗二が、校歌の歌詞に込めた思いを生徒に語っている声もお聞きいただけます。



「校歌・青年団歌」コーナー

(二)「守門村青年団団歌」

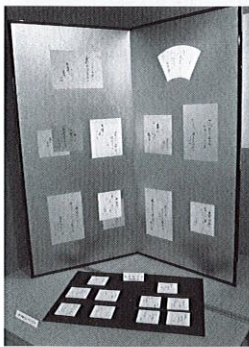
昭和三十一年に上条村と須原村が統合し、守門村が誕生しました。それに合わせて、両村の青年団も統合し、守門村連合青年団が結成されました。その際、仲間意識をつよめ、苦しい毎日の生活にうるおいと勇気を与えてくれる、心から愛唱される健全な歌を団歌として制定したいと考え、宮柗二に公募歌詞の選歌と校正を依頼しました。そのあたりの状況が、展示してある守門村公民館報に詳しく記されています。前述の湯之谷中学校音楽部の生徒による青年団歌もお聞きいただけます。

なお、団歌発表会に参加した柗二は、その時の様子を歌に詠んでいます。

「青年団新団歌成り若きらが喜びうたふを聞きにわれ来つ」（多く夜の歌）

(三)「堀之内小唄」

堀之内小唄の自筆原稿と共に、地元の家が歌詞を書いて屏風に仕立てたものを紹介しています。「堀之内十五夜まつり」の民謡流しで歌われている「堀之内小唄」もお聞きいただけます。



「堀之内小唄」屏風

山本清氏を偲んで

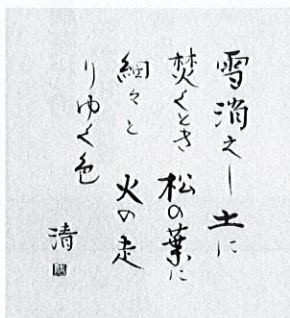
宮柗二記念館開館の準備段階から長らくご支援いただいた小千谷市在住の山本清さんが、令和二年五月二十五日に九十四歳で亡くなられました。

山本さんは、記念館開館にあたってのビデオ作製、運営委員、企画展における講演など多様な場面でご支援をいただきました。九月十三日には、小千谷市在住の皆さんを中心として「お別れの会」が催されました。

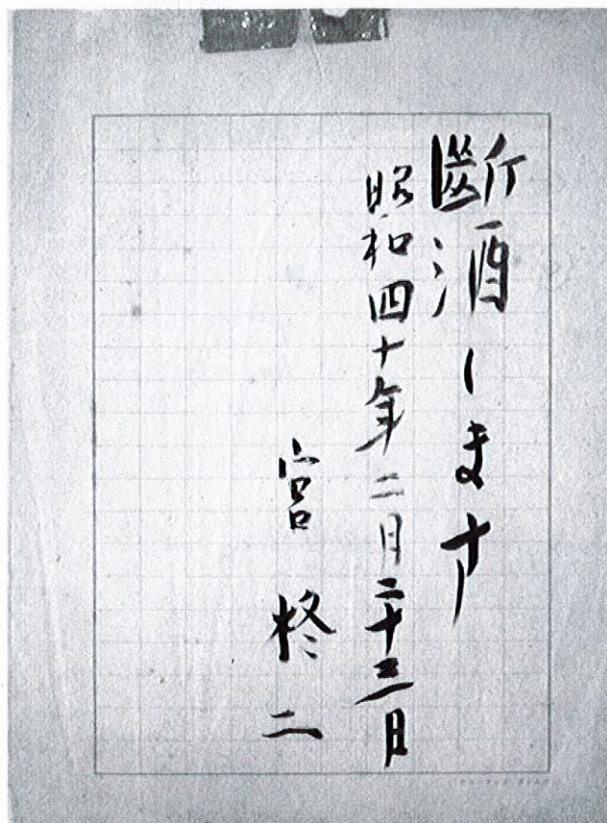
故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

合掌

第三回短歌大会に寄せて



自筆色紙



柁二直筆「断酒します」

(第一展示室展示中)

宮柁二記念館収蔵資料紹介 No.53

「コスモス」2020年3月号で、宮柁二ご長女の片柳草生さんが、連載中の「道具さんぽ」の中で取り上げていらっしゃいます。草生さんの文章によれば、母の誕生日に子どもたちに促されて書いた誓約書だということです。宮家からお借りして展示しています。3月末までは展示を続ける予定です。ぜひご覧いただきたいと思います。

宮柁二記念館職員交代の

お知らせ

令和2年度より、職員が交代しました。

館長 下村正人、職員 広井美智子、佐藤ミカ・須佐絵里子です。

どうぞよろしくお願いいたします。

「宮柁二記念館友の会」

会員募集のお知らせ

宮柁二記念館では、「友の会」会員を募集しています。年会費は1,000円です。詳細は、宮柁二記念館にお問い合わせください。

「宮柁二記念館短歌教室」の

お知らせ

宮柁二記念館では、コスモス短歌会選者岡崎康行先生を講師として、初心者向けの短歌作成講座「宮柁二記念館短歌教室」を開催しています。原則として第2日曜日、年9回実施します。年会費は3,000円です。詳細は、宮柁二記念館にお問い合わせください。

宮柁二記念館だより 第53号

発行 2021. 1. 29

問合せ 宮柁二記念館 (〒949-7413 新潟県魚沼市堀之内117-6) TEL・FAX 025-794-3800

メール miya-museum@city.uonuma.lg.jp ホームページ <https://www.city.uonuma.niigata.jp/miyashuji/>